

## U11スーパーリーグ静岡・U10プリンスリーグ静岡の特徴

### その1・・・実施される会場が原則、人工芝 or 天然芝です！

○どの学年も県大会や東部大会（県大会出場決定戦）の会場は、通常、人工芝や天然芝のグラウンドで行われます。

基本的に日頃、土のグラウンドでの試合が大半の富士宮の子供たちにとって、大舞台となる県大会や東部大会の本番を不慣れな人工芝や天然芝（やはり土のグラウンドとはボールの転がり方などが全く異なります。）で戦うことは、芝のグラウンドに慣れている他市のチームと比べ、かなりのハンデが伴います。

しかし、このリーグ戦によって、頻繁に芝のグラウンドに慣れることができるのは、とても有益なことだと感じています。

そして、何より、毎回素晴らしいグラウンドで試合ができることは、選手たちのやる気が数倍増しになっていると感じます！

### その2・・・全ての選手が試合を経験することができます！

○スーパーリーグとチャレンジリーグ、プリンスリーグとチャレンジリーグといった形で、U11、U10共に必ずチャレンジリーグがセットになっており、それぞれ15分ハーフ×2試合が1セット、12分ハーフ×2試合が1セットとなっているため、いわゆる一定の選手だけが一方的に試合経験を積むという方式ではなく、全ての選手が、安定的に実戦経験を積み、成長していくことができます。しかも、チャレンジリーグといっても、フレンドリーマッチとはまた異なり、チャレンジリーグ自体がスーパーリーグやプリンスリーグとは別に、順位表や得点ランキングがインターネットで随時公開されるため、全ての選手たちのモチベーションアップに繋がります。

### その3・・・西部、中西部、中部、中東部、東部…県内全域の強豪チームと試合が組まれます！

○同じサッカーであるものの、面白いもので地域によって特徴が異なります。

パスやドリブルで崩してくるチーム、後ろからしっかり組み立ててくるチーム、縦に速いチーム、前からのプレスが強いチーム、攻守の切り替えがとても速く、ボールを持たない選手がいろんな工夫をして動き続けるチーム…

このリーグに参加することで、子供たちがいろんな地域のサッカーに触れ、様々な感覚を養うことができ、後々のサッカー人生において、必ずやプラスの経験となるはずです！

他地域のチームと安定的に試合を組むことは容易なことではなく、会場も広範囲となり、移動の大変さなどはもちろんありますが、このリーグに参加している利点は難点を大きく上回ると感じています。